

## 第2回瀬戸内市自治基本条例審議会 議事録（協議要旨）

【開催日時】平成30年4月24日（火） 午後1時30分～午後3時

【開催場所】瀬戸内市役所 2階 大会議室

【出席者】委員：西浦公委員、日下英男委員、内田博文委員、上野洋子委員、盛恒一委員、  
廣畑周子委員

事務局：三浦総合政策部長、岡崎企画振興課長、仁科主査

### 1、開会

### 2、あいさつ

### 3、協議

#### （1）瀬戸内市自治基本条例改正の必要性について

会長 改正の必要性について、意見がありましたらご発言をお願いします。危機管理については、自治基本条例で細かい施策の内容まで書く必要がないのではないかというご意見もありましたが、危機管理については書いたほうが良いのか、どのようにお考えでしょうか。

委員 前回もこの件については多少申し上げましたが、シビックプライドと情報発信は追加してもよいと考えていますが、危機管理については、地方自治を確立するためにこの条例を定めたという趣旨から、あえてここで記載しなくてもよいと考えています。

委員 危機管理について、市内居住者の危機管理と、市外居住者の危機管理は別だと思っています。市外から来られている在勤・在学の方は帰れる状況になれば市外にある家に帰ればよいわけです。そのように災害時の対応は様々ありますから、さらっとでも書いたほうが良いと思います。

委員 この条例は、住民自治をより分かりやすく伝えるために制定されたということです。災害時に具体性をイメージできるよう、平易な文章で記載したほうがよいと思います。自治は地元の人が地元のためにという意識を高めるために定めるものですが、災害時は様々な状況の人が集まっているなかでどうするかということですから、その時に十分な共通理解をもって対応できるよう記載すべきだと思います。

委員 危機管理というのは大変幅が広いように思います。

会長 危機管理は範囲が広いので、例えばタイトルを防災対策とすれば災害についてのみの記載となりますが、そうすると逆に基本自治条例に対して違和感があります。

- 委員 自治についての基本条例なので、自治としての危機管理という表現をしたほうが良いと思います
- 委員 地方自治からいう危機管理といたら、地方自治が侵されるような状況に対する危機管理、それを防ぐための危機管理というイメージがあります。
- 会長 そういったものは想定されていないと思います。
- 委員 基本計画の中に災害対策の項目があり、細かく記載されていますから、これ1つを取り上げると、他の項目はどうするのかという議論になる可能性があります。
- 会長 防災について記載することは、他のものより重要度が高いという理由です。委員のご意見も割れているので、ここはいったん保留にしたいと思います。他の2点についてはいかがでしょうか。
- 委員 情報公開・情報発信の第11条第2項に付け加える案で「市外の人々の意見をまちづくりに生かす」とありますが、市外の人々の意見を聞くというのはあまり聞いたことがありません。市外の人々は受益と費用負担が一致していないので、市外の人々の意見を聞くというのは異質に感じます。
- 会長 市外の人々の云々を仮に削除するとしても、市外の人と交流を深めなければなりませんについては残しても良いと思います。
- 委員 「市外の人々の意見をまちづくりにいかすように努めなければなりません」は非常に強い表現で違和感があります。
- 会長 文面の検討は必要ですが、項目を入れること自体はよろしいでしょうか。  
(全員賛成)
- 会長 それでは、差し支えなければシビックプライド、情報発信については改正の必要性あり、危機管理については保留ということで、中身の検討に入った時にもう一度検討するということがいかがでしょうか。  
(全員賛成)

## (2) 瀬戸内市自治基本条例改正案について

- 会長 最初の前文のところに新たに加える郷土愛の醸成の案文をご覧になってご意見がありますでしょうか。
- 委員 加える文章は良いと思うのですが、加える場所について、後の部分とのつながりが良いかどうか悩みます。「こうした中」を加えてつないではどうでしょうか。
- 委員 新たに加えた人口減少や少子化問題というのはとても大きな問題ですが、「また、」でつなぐと価値的に落ちるように思います。人口減少・少子化問題があるからこそ地方自治の意識を高めていく必要があると話を進めてほしいです。
- 会長 第11条第2項については先ほどの議論の修正でよろしいでしょうか。
- 委員 情報の交流や情報交換をあえて書く必要はないのではないのでしょうか。情報を発信すると自然と情報が入ってきます。あえて外の人と交流を行う必要はない

と思います。

事務局 SNSは交流の場ですので、その辺のニュアンスを含んだ表現としています。

委員 事務局の説明によると、発信よりも交流が主の目的ですので、その手段として情報発信があるように思います。

委員 情報をやり取りするということが重要ということですね。

会長 危機管理の部分を追加するかどうかについてはいかがでしょうか。改正案の第17条第2項は必要でしょうか。

委員 2項は1項の「危機管理体制を整備」に含まれていると思いますので、省いてよいと思います。

(異議なし)

委員 前文の議論に戻ってもよいでしょうか。文章をスムーズにするため、「人口減少、少子高齢化が進む中で」をとってはいかがでしょうか。また、その後の「郷土愛の醸成につなげ」については「郷土愛を醸成し」としたほうがすっきりします。

「人口減少、少子高齢化」は言い古された言葉で、ここに書かなくても十分みんな認識していると思います。

会長 「人口減少、少子高齢化」は削除ということで異論はないでしょうか。

(異議なし)